

日本スポーツマスターズ2016兼第29回壮年大会第4ブロック開催について (案内)

時下、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
標記につきまして、下記日程で開催いたしますので、ご案内申し上げます。

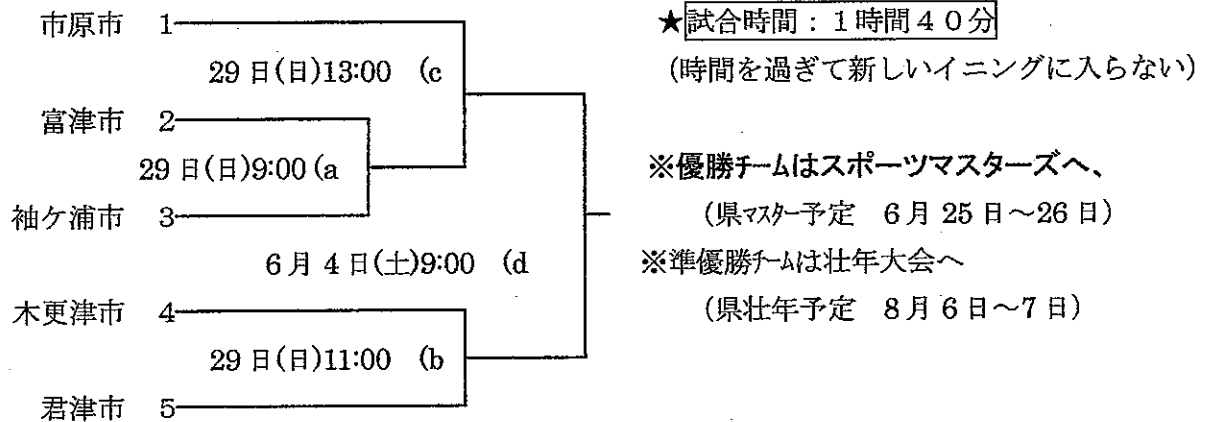
記

1. 日 程：平成28年5月29日(日) / 6月4日(土)、予備日6月11日(土)
2. 場 所：木更津市営野球場 (木更津市清見台 1-6-7) Tel 0438-25-1987
3. 負 担 金：大会参加料 ¥10,000円 (当日持参下さい)
4. 大会規定：別紙「木更津市野球連盟実施要項」による
5. 提出書類：「千葉県野球協会加入申込書」A4 (電子作成をお願いします)

★参加料と共に当日持参下さい★

(注意) 監督が選手として出場する兼任の場合、選手欄にも記入し監督を含んで21名以内で  
お願いします。専任の場合は選手19名以内とする。  
また、指名打者制を可能とする。

6. 組合せ



7. 雨天時態度決定：木更津市営野球場 (Tel 0438-25-1987) 午前7時30分以降又は下記へ

8. 雨天時の日程

- ★29日順延の場合=6月4日に a=9時～、b=11時～、c=13時～実施し、  
決勝戦は6月11日に d=9時～実施。
- ★4日順延の場合=6月11日に d=9時～実施。

9. 問合せ先：木更津市野球連盟事務局 島田 登美夫 Tel090-5415-0641

# 〈 記入時の参考 〉

## 日本スポーツマスターズ2016兼第29回壮年ブロック大会 参加申込書

支部名	木更津	チーム名	フリガナ	級	壮年	登録番号	
チーム所在地			〒		チーム責任者		

### 出場選手名簿

No.	背番号	守備位置	氏名	フリガナ	年齢
1	30	専・兼			
2	10	主将			
3		投手			
4					
5		捕手			
6					
7		内野手			
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14		外野手			
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					

各守備別背番号順に記入

記入順序

注)監督が兼任であれば、選手  
 兼に記入し合計21名以内の登  
 録が可能、専任であれば、選手  
 は19名以内の登録で合計20名  
 です。

連絡責任者	(フリガナ)	〒	Eメール	TEL	
				FAX	
		〒	Eメール	TEL	
				FAX	
				携帯	

千葉県野球協会の趣旨に賛同し参加申込みます。

支 部 長 木更津 支 部  
 安 藤 小 平

## 木更津市野球連盟主催野球大会実施要項

木更津市野球連盟主催野球大会の各大会の運営を適格化し、競技技術、スピードアップならびにマナーアップを図ることを目的とし、公認野球規則、公益財団法人全日本軟式野球連盟競技者必携ならびに本大会実施要項に基づき実施する。

- 1、各試合ともに出場チームは、試合開始予定時刻の40分前にまでに原則、監督または主将または当日の代表者が打順表3部を作成、大会本部に提出し、登録原簿との照合を受けた後、当該試合担当審判員の立会いの下に攻守を決定する。《時間厳守》  
なお、打順表にあつては当日参加予定者(未到着者含む)を記入するものとする。  
また、攻守決定後、自チームに戻った時点からブルペンの使用を許可する。  
(但し試合中のチーム使用を優先とし、使用後はブルペン整備を必ずすること。)  
ブルペン使用のバッテリーにおいては、試合に臨む服装(帽子、ユニホーム、スパイク)で必ず使用すること。特に捕手においては、安全面を考慮し、防具(マスク、ヘルメット、レガース、ファウルカップ)を着用することし、試合中の打球からの危険防止のため、打球監視員1名を置くように努めることとする。
- 2、大会当日、天候等により、雨天等でも試合を行う場合、全試合を中止にする場合または試合時間を遅らせて実施する場合があるので、当日の7時20分以降に各球場に問合せをし、確認すること。《自チームでの独自の判断はしないように注意する。》
- 3、試合に臨む最低人員を10名とし、満たない場合は棄権とみなし、相手チームの勝利とする。(9人では成立しない)  
このことについて、試合開始整列時に最低人員10人に満たない場合は棄権とみなし、試合途中での欠員も認めず、試合終了整列時までこれを保たなければならないものとする。
- 4、試合前のウォーミングアップ(準備運動、キャッチボール、素振り等)においては、所定の場所で行うものとする。《駐車場、スタンド等は厳禁とする》
- 5、ベンチは、若番が一塁側とする。

6、試合はトーナメント方式、全試合7回戦とする。

但し、7回戦に満たない回で、試合時間が1時間30分を経過した場合は新しいイニングに入らず、その時点のイニング終了をもって勝敗を決する。（ブロック大会は1時間40分）

なお、上記で勝敗が決しない場合には、特別延長戦とする。

（決勝戦も同様）

#### 【特別延長戦】

継続打順で、前回の最終打者を一塁走者とし、二塁、三塁の走者は順次前の打者とする。

すなわち、無死満塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームの勝ちとする。

勝敗が決しない場合は、さらに継続打順でこれを繰り返す。

なお、特別延長戦における代打及び代走は認めるものとする。

7、次の場合はコールドゲームを適用する。（決勝戦も同様）

〔1〕5回以降7点以上の差が生じた場合。

〔2〕日没、降雨等により、試合続行が不可能と判断し、5回が完了した場合。

なお、日没、降雨等により試合が5回を完了しない場合は、その試合の当該審判の協議により判断し、原則として再試合とする。

8、シートノックは、後攻のチームから行い、5分とする。但し、大会運営上、実施しない場合もあるため、攻守決定時にその旨を両チームに通知することとする。なお、ノッカーを含む選手全員は試合に出場する服装（帽子、ユニホーム、スパイク、防具等）、選手以外でシートノックに参加するマネージャー等（ボール渡し、拾いを含む）、運動できる服装で臨むこと。

《サンダル、ハイヒール等は厳禁とする》

9、当年度登録をしていない選手を出場させた場合は、チーム全体の責任として当該試合を没収試合とする。

特に他のリーグ（社会人野球、大学野球、高校野球等）、他都道府縣市及び他クラス（A級、B級等）に登録されている選手を出場させることは厳禁であり、違反した場合には、上記事項に併せて出場停止等の嚴重処分を科せるものとする。処分内容については、木更津市野球連盟役員会にて決定する。

10、試合中は打順表に記載された監督、主将、選手、当年度登録時に登録された部長、マネージャー、スコアラー以外は、ベンチ内に入ることを認めない。

11、試合中のファウルボールは、原則、1塁側は1塁ベンチ、3塁側は3塁ベンチ、バックネット側は両ベンチが責任をもって処理すること。

- 12、攻守交代時に最後のボール保持者は、投手板にボールを置き、ベンチに戻る。
- 13、試合中における打者(次打者を含む)及び走者、ベースコーチは危険防止のため、必ず耳付きヘルメットを着用すること。(イヤーフラッグについては、片側、両側は問わない。)  
また、捕手においては防具(ヘルメット、プロテクター、レガース、ファウルカップ)を着用し、ブルペン及び試合の合間の投球練習時も同様のものとする。
- 14、試合で使用する金属バット等は、全日本軟式野球連盟公認のマーク(JSBB)標示のものを使用すること。  
なお、素振り用の鉄棒、鉄製バット、バットリングの球場内への持ち込み、使用は禁止する。
- 15、試合中に選手に不慮の事故等がおき、一時走者を代えないと試合の中断が長引くと当該試合担当の審判員が認めた場合は、相手チームの監督又は主将に事情を説明して、臨時代走(コーティシーランナー＝相手の好意で便宜に許される代走者)を許可する。臨時代走においては、試合に出場している9人の中で出塁していない最も遠い打順の者とする。(但し、投手、捕手を除く)
- 16、アピールのできる者は、監督または、主将と当該プレイヤーとする。
- 17、スピードアップの観点から投手は各回のはじめ(初回)に登板する際、あるいは他の投手を救援する際には、準備投球の数を5球、次回以降は3球とする。

改訂:平成28年 2月 7日